

インスメッドメディカルWebinar

気管支拡張症とCOPD

座長

室 繁郎 先生

奈良県立医科大学呼吸器内科学講座 教授

講演

高橋 浩一郎 先生

佐賀大学医学部附属病院 呼吸器内科 診療教授

『気管支拡張症の病態と増悪管理 －DPP1を介した好中球性炎症の重要性－』

日 時

2026年9月29日(火) 19:00 ～ 20:00

本Webセミナーは追いかけて再生に対応しております。
Webセミナー終了前までに視聴を開始されると、追いかけて再生による視聴が可能です。

視聴方法

詳しくは裏面をご確認ください。

気管支 拡張症 navi (気管支拡張症に関する医療従事者向け情報サイト) <https://www.benavi.jp/>



主催：インスメッド合同会社メディカルアフェアーズ部

インスメッドメディカルWebinar

気管支拡張症は、慢性気道感染と慢性気道炎症を特徴とする進行性呼吸器疾患であり、その病態形成には好中球性炎症が中心的な役割を果たしている。気道内では感染や炎症により好中球が集積し、好中球エラスターゼをはじめとするセリンプロテアーゼが放出されることで気道傷害が進行し、感染、炎症、気道破壊の悪循環が形成される。近年、この好中球セリンプロテアーゼの活性化に必須であるDipeptidyl Peptidase 1 (DPP1) が病態進展に関与することが注目されている。気管支拡張症における増悪は一時的な症状悪化にとどまらず、肺機能低下、QOL低下、入院リスクの増加、さらには生命予後の悪化と関連することが知られており、日常診療における増悪予防と早期介入が重要である。喘息、COPD、非結核性抗酸菌症などに気管支拡張所見が併存することがあり、気管支拡張症の存在を早期に認識し適切な診断・評価につなげることが重要である。本講演では、気管支拡張症の病態、増悪の臨床的意義、DPP1を介した好中球性炎症の役割、および実臨床における診断と増悪管理について最新の知見を交えて概説する。

CareNet.comからのご視聴方法

URL

https://www.carenet.com/insmed_260929にアクセスしてください

1



登録済みの先生は
こちらからログイン

未登録の先生は
こちらから新規会員登録

2



講演会案内画面

講演会開催時刻に講演会画面にアクセス頂くと講演会をご視聴いただけます

新規登録をご検討の先生へ
CareNet.comに新規会員登録を頂いた場合、ご視聴いただくまで数日のお時間を頂戴します。講演会当日の直前にご登録いただくと講演会がご覧いただける場合がございますので、お早めにご登録くださいますようお願い申し上げます。

ご不明な点は・・・ **CareNet** ケアネットカスタマーセンター <https://contact.carenet.com>

簡単なアンケートにご回答のうえ、事前予約をお済ませください。予約をすると、講演会のリマインドメールを受け取ることができ、スムーズにご視聴いただけます

CareNet.com会員以外の医師、医師以外の医療従事者の方のご視聴方法

① 下記までご連絡ください。

yukako.yamaga@insmed.comまでメールにて開催日前日までにご連絡をお願いします。その後、視聴URLをご連絡させていただきます。メールにてご提供いただいた個人情報、インスメッド合同会社のホームページ記載の「プライバシーポリシー」(<https://insmed.jp/privacy/>)に則った目的のみに利用させていただきます。

② Web講演会の本番視聴

- 1** 視聴URLにアクセスいただきます。
- 2** 時間になりましたら何も入力なしでそのままご視聴いただけます。

待機画面イメージ



【当日の視聴に関するテクニカルサポート】

ブイキューブサポート窓口

TEL:03-6364-6479 受付時間:講演当日 9:00~21:00

※CareNet.comからのご視聴に関するお問い合わせは、上記「ケアネットカスタマーセンター」よりお問い合わせください。